

## 芥子山小学校 PTA 会長 大森知弘

娘は、学校に慣れた頃から図書館をよく利用していて司書の先生にも顔と名前を覚えて頂き、思い出が詰まった場所です。

娘は自分の好きな本の話をしたり、顔なじみの司書の先生に自分の読みたい本があるかどうか質問をしたりと、図書館を楽しく利用していると思います。

これからも先生との信頼関係が築けたり憩いの場であったりどんどん盛り上げて行って欲しいです。

## 岡山市民

学校の教育現場には、司書の先生のカも必要だと考えます。学びを支えるプロとして、これからも各学校の司書の先生が安心して働き続けることができるよう、正規学校司書の配置が必要です。

## 岡山市民

岡山市立の小・中学校を卒業しました。

学校図書館では、本の予約サービスや、調べもの相談をふつうにしてもらっていました。大人になってから、それが「ふつう」ではなく、岡山市に住んでいる子どもたちは恵まれているんだと知りました。ありがとうございます。

岡山市の学校司書さんのますますのご活躍を心よりお祈りしています。

## 読みきかせボランティア

息子の通う小学校の図書館は、明るい、ワクワクする、情報いっぱいの図書館です。大人の私がいっても引きつけられる部屋です。外遊びが苦手な子はいやしの場になっている、入学から何年も子ども1人1人と関わってきている学校司書は、子どもの性格、興味のあるものをきちんとわかってくれている。最高の学校図書館と学校司書が大切だと思う。

## 読みきかせボランティア

「今日は図書があるから楽しみ！」時間割を見て、子どもが言います。毎週、学校司書が読みきかせをしてくれる授業がとっても楽しみな様子。絵本でも、少し難しそうな本でも、とても興味が沸く本を紹介してくれて、「これは、先生が読んでくれたよ」と言いながら借りてきます。おもしろかったから、借りて今度は1人でじっくり読んでみたいとの事。私が子どもの時に、そのような授業があったら、自分はずっと本好きな人間になっていたかもしれない。今の子どもがうらやましいかぎりです。

## 読みきかせボランティア

娘が、クラスのお友達とうまくなじんでいません。学校から帰って「今日、休み時間誰と遊んだの？」と話しても「1人で図書館行った」と答えがかえってきます。友達いないんじゃないか？孤立してんじゃないか？と心配なのですが、意外に本人は楽しそうです。

学校司書が楽しいイベントを企画してくれて、参加するのが嬉しいみたい。学年を越えて、同じ目的をもったお友達に会える図書館。そんな素敵な図書館にしてくれる学校司書に、これからも期待しています。

## 地域文庫ボランティア

地域の保護者も手にとりたい本が多くラインナップされ、生徒も親も楽しめるジャンルを幅広く紹介して頂いています。

「知りたい」「調べたい」にも対応していて、学校図書館はなくてはならない存在です。

## 地域文庫ボランティア

学校生活の間が良い本に一番触れられる時だと思います。その時期に、学校図書館を充実した所にして頂けるのが学校司書の存在です。もっと学校司書の仕事に理解をもとめます。

## 中学校保護者

数年毎の転勤はやむを得ないとしても、学校の図書館でおなじみの先生が迎え入れてくれるのは、子ども達にとって安心できる環境ではないかと思います。

楽しい本の世界の扉を開けるお手伝いをして下さる学校司書の先生方には、今後も子どもたちのそばで見守って頂きたいと願います。